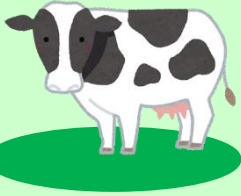


## 公共牧場への上牧準備はお早めに！

令和4年(2022年)4月26日



健康な牛の育成のため、公共牧場を活用しましょう。育成牛の牛伝染性リンパ腫（旧：牛白血病）対策として、陰性牧場（牧区）を利用する農場も増えています。

公共牧場を利用する場合は、**早めの準備**をお願いします。

- 1 上牧予定牛の**皮膚病**や**呼吸器病**などは、事前に**治療**。
- 2 **牛伝染性リンパ腫検査**は上牧**1か月前**に家保に連絡。
- 3 牧場が義務付けている**ワクチン**は、**上牧2週間前**までに接種。

※ 詳しい要件は牧場開設者（JA・役場など）にお問い合わせください。

## 東信地域家畜衛生研修会

牛呼吸器病のワクチンについて研修会を開催します。

子牛の呼吸器病は、発達遅延や死亡事故につながり、生産性を低下させます。牛RSウイルス病などの呼吸器病を予防するワクチンに、新たに**鼻腔内へ噴霧**するタイプのワクチンが発売されました。**健やかな子牛の成長**のため、新しいワクチンについて、一緒に勉強しませんか？ご参加をお待ちしています。

- ・日時：令和4年（2022年）5月19日（木）15:30～16:30
- ・場所：長野県立武道館 大会議室 佐久市猿久保 165-1 TEL:0267-78-5370  
zoomでも参加できます。zoom参加の方は申し込み後、招待メールをお送りします。
- ・対象：牛飼養農家、畜産関係団体、獣医師、家畜人工授精師等
- ・演題：**牛の呼吸器病鼻腔粘膜ワクチンの免疫について**
- ・講師：ゾエティス・ジャパン株式会社 **小山純一** 先生
- ・参加申込書に必要事項を記入の上、FAX(0267-63-3002)又はメール (sakukachiku@pref.nagano.lg.jp)で申し込みください。〆切：5月13日（金）

佐久家畜保健衛生所(FAX:0267-63-3002) あて

## 東信地域家畜衛生研修会参加申込書

- ・所属： \_\_\_\_\_
- ・氏名： \_\_\_\_\_
- ・参加方法（どちらかに○）： **会場** または **zoom**
- ・連絡先電話番号： \_\_\_\_\_
- ・メールアドレス（zoom参加のみ）： \_\_\_\_\_



佐久家保アドレス

# 牛の呼吸器病対策に新たな提案 免疫機能を増強する鼻腔粘膜ワクチン！

今年度から東信家畜畜産物衛生指導協会では、粘膜の免疫システムを応用して牛の呼吸器病リスクを低下させる**鼻腔内投与型ワクチン(鼻腔粘膜ワクチン「TSV3」)**の活用を推進します。

通常の注射型ワクチンは、全身的な感染防御が中心で注射してから免疫を得るまで1か月くらいかかります。

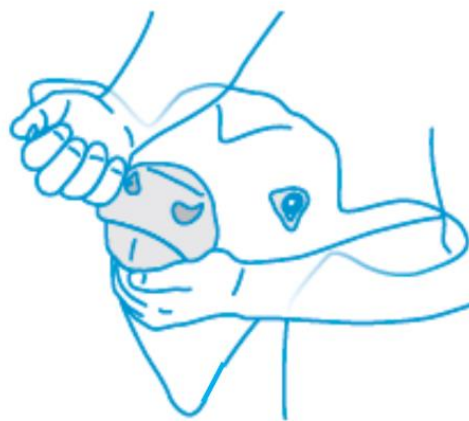
一方、鼻腔粘膜ワクチンは、投与後、速やかに鼻腔粘膜でのインターフェロン $\gamma$  (IFN- $\gamma$ )やIgAの産生を誘導、ウイルスが感染する上部気道の粘膜免疫を強化、**局所免疫としてウイルス性呼吸器病に速効的に対処します。**

さらに、全身性に血中抗体 (IgG) を高め、少なくとも約5カ月間は効果が持続します。

- ※ IFN- $\gamma$  細胞障害性T細胞、マクロファージ、NK細胞の活性化など免疫応答促進に働き、ウイルス、腫瘍細胞など非特異的な異物の排除に関与
- ※ IgA 全ての粘膜で分泌され抗体、局所でウイルスや病原体と結合し毒素を無効化
- ※ IgG 血液中に産生される免疫グロブリンで、ウイルス等の抗原に対する抗体

## 鼻腔粘膜ワクチン(TSV3)

- 牛伝染性鼻気管炎(IBR)ウイルス、牛パラインフルエンザ3型(PI3)ウイルス、牛RSウイルスに対するワクチン
- 投与後、速やかにINFを産生し非特異的な抗ウイルス活性で**素早い局所免疫応答と全身性特異的免疫を示す**
- 投与効果として免疫カアップ、移動や飼育環境変化が原因のストレスによる**呼吸器病の発症・重症化リスクの低下が期待**
- 投与方法は使い捨て注射器を用いて薬液を吸引、片側の鼻孔から鼻腔内に1回分を投与



## 接種プログラムの例

- 1 出生直後～注射型ワクチン接種までの対策
- 2 農場の呼吸器病多発期(季節)の接種
- 3 移動前、導入直後の接種

症状を軽減！  
まん延防止に効果！  
全国的にも好評！